

大学院学生各位
To All Graduate Students

平成 30 年 11 月 28 日
November 28, 2018

平成 30 年度
基盤医学特論 開講通知
Information on Special Lecture Tokuron 2018
「生体恒常性維持の分子メカニズム」

Advanced research on molecular mechanisms of maintenance of homeostasis in living body

日 時：2018 年 12 月 21 日(金) 15:00 ~ 17:00
Time and Day: 15:00-17:00, Friday, December 21, 2018

場 所：環境医学研究所 南館大会議室
Room: Research Institute of Environmental Medicine, Room No. S204

- 演題 1 「ゲノム安定性を維持するヒト細胞の DNA 損傷トレランス」
金尾 梨絵
(名古屋大学 環境医学研究所 ゲノム動態制御分野 助教)
- 演題 2 「染色体の恒常性維持に必須なヒト SMC5/6 複合体の役割を探る：オーキシンデ
グロン法を中心とした新しいヒト分子細胞遺伝学を用いて」
夏目 豊彰
(国立遺伝学研究所 分子細胞工学研究部門 助教)
- 演題 3 「約 24 時間周期のリズムを生み出す体内時計の分子基盤」
吉種 光
(東京大学 大学院理学系研究科 生物科学専攻 助教)

言語：日本語 Japanese

概要：生体内での様々な恒常性維持機構について最前線の研究を若手研究者の先生をお招きし、ご紹介いただきます。また、本研究所における若手研究者の関連研究も紹介し、討論を介して生体恒常性を維持する分子メカニズムについての理解を深めます。

* 関係講座・部門等の責任者：環境医学研究所 山中宏二、organizer：小野大輔、金尾梨絵（内線：3863）

[注意] どなたでも参加できます。事前連絡は必要ありません。すべて受講により 1 単位となります。

医学部学務課大学院掛
Student Affairs Division, School of Medicine